

※主催講座については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催日時や内容等変更する場合があります。

はじめてのあなたもできる
NPO会計・予算講座

NPOやNPO法人の運営に必要な会計書類や予算書などを会計ソフトを使わない方法で、会計の基礎から学べる講座です。予算の立て方についてもわかりやすくご説明します。

- 【日 時】 2020年7月26日(日) 13:30~15:30
 【会 場】 オンライン会場
 【対 象】 NPO団体役員及び
 予算や会計を担当する方
 【定 員】 20名



◆申込フォーム



以下の講座参加については、定員の関係上、松山市NPO登録団体を優先いたします。ご了承ください。

NPOの専門家と考える
NPOのキャリアデザインセミナー

民間企業や行政とは異なるアプローチで社会課題の解決に取り組むNPOで働くとはどういうことなのか。そして、どのようなキャリアを描いていくことができるのかをキャリアの専門家と一緒に考えるセミナーです。

- 【日 時】 2020年8月1日(土) 13:30~15:30
 【会 場】 オンライン会場
 【対 象】 NPO団体で働いている方、
 働くことを予定している方
 【定 員】 10名

ファンドレイジング講座
～寄付・会費など市民活動の資金の集め方～

NPOなど市民活動(非営利活動)を行う団体が活動資金を集める方法を「ファンドレイジング」といいます。他団体とのディスカッションを通して、自団体で取り組むファンドレイジングを見つける講座です。

- 【日 時】 2020年9月5日(土) 13:30~15:30
 【会 場】 オンライン会場
 【対 象】 NPO役員、資金調達担当者、
 会員管理担当者等
 【定 員】 10名



サポセンだよりに関するお問い合わせは、まつやまNPOサポートセンターまで。

まつやまNPOサポートセンター

〒790-0003 松山市三番町6丁目4-20 コムズ内

Tel 089-943-5790

Fax 089-943-5796

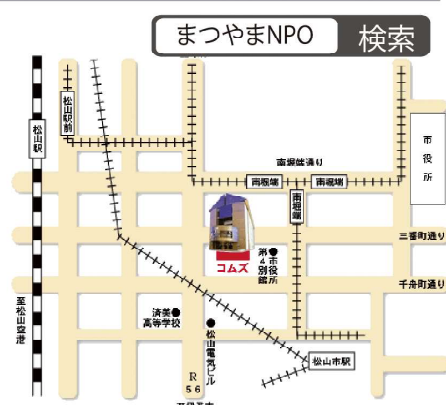
Email : pico@npo.coms.or.jp

HP http://www.npo.coms.or.jp/

Blog http://blog.canpan.info/saposen/

受付時間 平日 9:00~18:00 日祝 9:00~17:30

休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日) 年末年始(12月29日~1月3日)



2P 特集 今だからこそ試してみたい!オンライン講座を開催する方法

オンライン講座って何? オンライン講座を開催するには など

5P 報告 松山市市民活動推進補助金採択団体が決定!

令和2年度に補助金を受け活動する団体が決まりました

6P 特集 NPOの給付金心得

～不況を乗り越えるために日頃から気をつけること～

7P 報告 まちづくり協議会イベント報告&お知らせ

8P お知らせコーナー センター主催講座のお知らせなど

表紙写真:日浦ホテルの会提供
自然と触れ合う親子の一コマ

特集 今だからこそ試してみたい!オンライン講座を開催する方法

新型コロナウイルスの影響で、人が集まるイベントやセミナーを開催することが難しくなっています。その結果、インターネットなどを活用したオンラインでの会議や講座を実施する企業や団体が急激に増えています。しかし、いざやってみようと思っても、どうすれば配信できるかなど疑問に思うことが多いのでは?そこで、今回は、オンライン講座の開催方法についてご紹介します。

1 オンライン講座って何?

オンライン講座とは、インターネット通信などのネットワークを通して、遠隔で開催される講座のことです。通学講座や、通信講座を経て、インターネット回線が高速化した2000年代後半から、オンデマンドや動画視聴型のオンライン講座を開催するところが少しずつ増えてきました。その後、タブレットやスマホの普及率が伸びるにつれて、リアルタイムで双方向コミュニケーションができるオンライン講座が増えてきました。



主催者側には、少人数で運営することができる、参加者側には、いつ・どこからでも参加できるというメリットがあります。現在のオンライン講座は、主に以下の2つに分かれます。

● 主なオンライン講座の種類



● リアルタイム・ライブ開催型

決まった時間にネット会議ツールなどへアクセスし、インターネットを通してリアルタイムで講義を受ける形式です。

講師側からの課題や参加者側からの質問なども双方向でやりとりすることができます。テレビ通話に近い開催方法です。

メリット

- 疑問や質問などをその場で講師側に確認ができる。
- 講師側との一体感や、他の参加者側も一緒に学ぶ場合のモチベーション維持など。

デメリット

- 通学講座と同様に開催日時が決まっている。
- 参加者側の通信機器や通信状態の影響が大きく、途中で見られなくなるなど、トラブルが発生するおそれがある。

● オンデマンド・動画視聴型

事前に撮影された講座の映像にインターネットでアクセスし、自分の好きなタイミングで視聴して学ぶ形式です。

参加者側からの質問をメールや電話、チャットなどで受け付けている場合もあります。

メリット

- 通学・通勤中や昼休みなど自分の予定に合わせて都合の良いときに受講できる。
- 繰り返し何度でも視聴できる場合は、自分のペースに合わせて復習することができる。

デメリット

- 疑問点が出てきてもすぐには確認ができない。
- 自学自習のためモチベーションを保つのが難しい。

2 オンライン講座を開催するには

一番大切なことは、講座を開催する目的です。オンライン講座には、多くのメリットがありますが、参加者同士の親睦を深める交流が目的だったり、厚い教科書や資料を使うような高度で複雑な内容を教える目的だったりする場合、オンライン講座のツールでは、伝わらないところもあります。

目的をはっきりさせたうえで、オンライン講座を開催すると決めたら、以下のような手順で開催準備を行います。



● 手順

- ① 配信する講座内容を考える。
- ② 講座内容にあったネット会議ツールや動画配信ツールを選び、アカウントを取得する。
- ③ 講座内容に合わせた画面構成案、撮影機材、配布資料などを用意する。
- ④ 上記をふまえて、リハーサルを行う。
- ⑤ 参加者側にオンライン会場のURLを送る。
- ⑥ 講座を実施する。



● 準備物

- ・ 撮影機材 (スマホ、タブレット、パソコン、カメラ、マイク、照明など)
- ・ 上記を固定する台や三脚
- ・ 配布資料やデータ
- ・ ネット会議ツールや配信ツールのアカウント
- ・ インターネット回線



● 代表的な無料のネット会議ツール・動画配信ツール

2020年6月時点で、代表的な無料のネット会議ツールや動画配信ツールをご紹介します。それぞれ画面レイアウトや機能が少しずつ違いますので、一度試してみて使いやすいツールを選びましょう。

	Zoom	Google Meets	Microsoft Teams	Youtube Live
利用可能人数 ▶	最大100名程度	最大100名	最大250名	上限なし
画面共有機能 ▶	○	○	○	×
チャット機能 ▶	○	○	○	○
録画機能 ▶	○	×	△	○
ブラウザ起動 ▶	○	○	○	○
有料オプション ▶	・Zoom Phone ・Zoom Rooms ・H.323ルームコネクタ ・ウェビナー など	・参加用電話番号 ・ライブ配信 ・録画機能 (Google Drive) ・調査ツール など	・電話会議 ・ユーザー管理ツール ・録画機能 (Microsoft Stream) など	特になし

3 開催するときに注意すること

オンライン講座では、通常の講座とは違う注意するポイントがあります。たとえば、リアルタイムのオンライン講座では、参加者ごとの理解度の確認が難しいところがあります。そこで、单元ごとに「ここまでのところ
でわからないところがありましたか？」などの確認を丁寧に行うことをお
すすめします。

注意する主なポイントを以下に記載しています。これらに気をつけて、
主催者側にとっても、参加者側にとってもよいオンライン講座になるよ
うに準備していきましょう。



● 注意する主なポイント



1 スタッフの配置

- ・オンラインでの開催には慣れと経験が必要です。慣れるまでは、最低2名以上のスタッフで行う。
- ・スタッフの役割分担(司会、講師、配信オペレーション、参加者対応など)をきちんと決めておく。



2 映像と音質

- ・文字が読めるレベルの映像があれば、映像よりも音質がいい方が参加者側の満足度が高い。



3 配信環境

- ・静かで明るい場所で行う。屋内で個室だとおよい。
- ・講師の映り方で講座の印象がかなり変わるので、講師用の照明やレフ板を用意する。
- ・背景によっても講座の印象が左右されるので、開催する講座のイメージにあった背景(バーチャル背景でも可)を用意しておく。



4 配布資料や使用するデータ

- ・画面共有のときに講師側と参加者側で画面の見え方が違う場合がある。事前にリハーサルを行い、パワーポイントや動画などがどのような画面や音で共有されているかを確認する。
- ・音楽を流す、商品のロゴを使用する、個人情報が含まれるなどの資料やデータの場合、第三者の権利を侵害する可能性がある。録画を禁止する、許可をとるなどの対策をしておく。



5 当日の配信

- ・事前に今回の講座に関するルールを説明しておくで参加者側も安心できる。
- ・インターネット回線の状況で、遅延や断絶があることを想定して対応を考えておく。
- ・マイクは、誰が話しているのかわかりにくくなるため、講師と司会以外は基本的にはミュートにし、話すタイミングでミュート解除をするとよい。ただし、解除忘れには注意。

上記以外にも、使用するツールや講座内容によって、注意するポイントは変わります。
センターでは、オンライン講座開催に関するご相談を受付しておりますので、ぜひ一度ご相談ください。

● 参考サイト

- 総務省 令和元年度版 情報インターネットの登場・普及とコミュニケーションの変化
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r01/html/nd111120.html>
- 【2020年6月最新】無料Web会議おすすめ6選を比較!ブラウザ対応、ビジネス利用の注意点、
選び方を解説 <https://www.nice2meet.us/free-web-conference-system>
- Granicaブログ オンラインイベント開催のガイドライン <https://blog.granica.io/etc/70/>

報告

松山市市民活動推進補助金採択団体が決定!

松山市では、松山市内で行われる市民活動を推進するため、「松山市市民活動推進条例」に基づいて「松山市市民活動推進基金」を設置し、市民の皆様から寄せられた寄付金と同額の市費を合わせた基金を活用し、NPO団体の活動に対する助成を行っています。今年度採択された団体及び事業をご紹介します。(順不同、敬称略)ぜひ、今後の団体の活動にご注目ください。

▼ 立ち上がり支援 14 団体

団体名	事業名
1 おかねについて学ぶ会	残り物や節約食材で食費を学び隊!~節約料理教室~
2 NPOきりかぶ	集まれ!きりかぶ会開催!、聴かせて!アンケート実施!
3 Bagus! Japan	松山市内の食の多様性に関する調査(飲食店、ホテル、旅行者)
4 NPOひめコレ	シニア自立、自信、笑顔プロジェクト
5 桑原まちづくり応援団	あわじがとう 「淡路ヶ峠」遊歩道整備事業~子ども達と一緒に作る淡路ヶ峠の未来~
6 すてっぷ編集部	えほんをつなぐプロジェクト
7 わくわく勇気を広げる会	アドラー心理学に学ぶ 「わたしと親 わたしと子ども そしてわたしの幸せ」
8 愛媛県フリースクール等連絡協議会	学校に行け(か)ない・行きづらい子どもたちへの支援機関の周知事業
9 日浦ホタルの会	ふれあい広場の設置(継続事業)ー自然と遊び、自然から学ぶー
10 アドラー心理学愛媛	心理学を仕事の人間関係に活かす コミュニケーション講座(苦手な人への伝え方・聞き方)の開催
11 アミーゴ和輪話	地域サロンの立ち上げ事業
12 劇場で出会うプロジェクト実行委員会	市民が主体となる通年アートイベント及びサロンの実施
13 特定非営利活動法人 パラワク	パラアスリート支援推進事業
14 特定非営利活動法人 こどもNPOシビックスクール	シティズンシップを ^{かんよう} 涵養する場づくりを行うスクール事業

▼ 成熟促進支援 1 団体

1 NPO法人 ライフサポートアゴラ	制服循環プロジェクト
-----------------------	------------

▼ 次世代育成支援 1 団体

1 Take Action Project	Take Action Project
-----------------------	---------------------

▶ 次世代育成支援 2次募集のお知らせ

松山市では、「松山市市民活動推進基金」の助成のうち、松山市内に在住または通学している学生を対象とした「次世代育成支援事業」について2次募集を7月3日から行っています。詳細は、松山市のホームページをご覧ください。

松山市HP :<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/index.html>

【次世代育成支援 2次募集概要】

- 要件
本市に在住または通学している児童生徒または学生で構成する3人以上の団体
- 補助限度額
事業費の全額
区分により5万円~15万円を限度
- 申請期間
7月3日(金)~9月30日(水) 必着
- 受付窓口
・松山市 まちづくり推進課
・まつやまNPOサポートセンター

特集 NPOの給付金心得～不況を乗り越えるために日頃気をつけること～

新型コロナウイルス感染症が、経済活動だけでなく、NPOの活動にも大きな影響を与えています。ほとんどのNPOの方々も、これからどのように活動していけばいいのかわからず不安に感じていると思います。今回のコロナ不況に関する支援策として、補助金や助成金、融資などの情報が飛び交っています。

しかし、給付金を申請する際に団体の収支の証明書として、確定申告書が必要になるなど、日頃の会計処理、税務署等への報告を怠っていたことで、対象外になる事例もあります。今回は、持続化給付金の申請をする場合を例にして、NPOの会計担当者が普段から気をつけること、身につけておくことをお伝えします。

【緊急経済対策で実施されている主な給付金制度】

- ① 特別定額給付金 すべての国民に無条件で一人当たり10万円を給付
- ② 持続化給付金 大幅な売上減少にある一定規模の事業者に対し、その減少額を基準とした給付金を交付(最大200万円)
- ③ 家賃支援給付金 大幅な売上減少に見舞われた事業者に対し、事業所家賃の一部相当額を半年間給付(最大600万円)



持続化給付金とは

持続化給付金とは、新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言などの影響によって、前年同月比で50%以上売上が減少した中小企業や個人事業者などに対し、事業の継続を支援するため一定額の給付金を交付する制度です。

【給付対象】

- ・ 中小法人等(NPO法人含む)
- ・ 個人事業者、フリーランス等(NPOの代表者が団体の収益を確定申告している場合)

<要件>

- ・ 2019年以前から事業収入(売上)を得ており、今後も事業継続する意思がある。
- ・ 2020年1月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、前年同月比で事業収入が50%以上減少した月がある。

※ 中小・中堅企業の場合、資本金の額又は出資の総額が10億円未満であること。
資本金の額又は出資の総額が定められていない場合は、常時使用する従業員の数が2,000人以下であること。



【申請に必要な書類】

◎ 個人事業者、フリーランスなど

- ・ 確定申告書別表一の控え
- ・ 所得税青色申告決算書の控え
- ・ 2020年分の対象とする月の売上台帳など
- ・ 通帳の写し

◎ 中小法人など

- ・ 確定申告書別表一の控え
- ・ 法人事業概況説明書の控え
- ・ 2020年分の対象とする月の売上台帳など
- ・ 通帳の写し

※ 確定申告書別表一の控えには、收受日付印が押してあることが必要です。e-Taxでは、受信通知が日付の証明になります。最新情報は、持続化給付金事務局のホームページをご覧ください。

※ NPO法人の寄付金、補助金、助成金は収入判定の対象外扱いですが、会費は収入対象となります。

日頃の会計処理で気をつけること

持続化給付金の必要書類を例にするとわかりますが、給付金や補助金などの申請には確定申告書などの書類が必要不可欠です。日頃から会計処理などの事務作業を行っていることで申請作業もスムーズに進みます。では、日頃からどういった点に気をつけていけばよいのでしょうか。

【日常業務で気をつけること】

- ① 月に一度会計処理をおこなう
- ② 収入と支出を把握する
- ③ 話し合いをしたことの記録(会議の議事録など)を作成する
- ④ 提出書類のコピーをとる

①と②は、経営状態を知るために必要不可欠です。

③と④は、記録として残しておくことで、その後の事業活動を円滑に進めることができます。



今回は、持続化給付金の申請を例に上げましたが、申請時に急ぎ行動するのではなく、まずは①から初め、次に②に進んでいくというように、この機会に日頃の会計業務などの事務作業を見直してみたいはいかがでしょうか。日々の積み重ねが、申請時の業務を削減してくれるはずです。

ご相談、お悩みごとなどがございましたら、まつやまNPOサポートセンターへお気軽にご相談ください。

報告

まちづくり協議会イベント報告 & まち協へのお知らせ

「まちづくり協議会」は、地域の各団体、NPO、企業などの多様な「市民」が集まるネットワーク型の住民自治組織です。地域課題の解決や魅力の創出のため、それぞれの地域特性にあったイベントを開催していますが、現在、新型コロナウイルスの影響で、思うようにイベントや役員会等の開催ができない状況だそうです。今後、規制の緩和にあわせて、少しずつイベントなどの開催ができるようになりましたら、お伺いしていきたいと思っています。

出前講座のお申込み受付中!

センターでは、まち協関係者や事務スタッフのスキルアップができる出張講座を行っています。ご希望のまち協の方はセンターまでご相談ください。

【講座内容一例】

- ・ まち協が活用できる助成金の紹介や申請手続き
- ・ ブログ・SNSでの広報の方法や開設方法
- ・ オンライン会議の開催の仕方 など

桑原地区まちづくり協議会



5月30日(土)コムズで(公財)松山市男女共同参画推進財団主催講座『人生100年時代を生きるヒント 地域貢献・まちづくり～自分たちのまちをまじめに面白く』で桑原地区まちづくり協議会の活動発表が行われました。まちづくりを考える女性の会「桑原ジェンズ女子会」では、子ども対象の食事会「でらうま食堂」の開催や設立10周年記念大会で運営に全面協力をするなど様々な活動を熱心に行っていることなどをお話されました。